

令和5年度防災訓練の実施状況について

瑞浪市では、市内各地区、学校、各種団体等を対象とした小規模単位での防災訓練を、みずなみ防災会、消防本部及び生活安全課（現危機管理課）が連携して実施しています。

1. 実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2. 訓練内容 下記メニューから選択

《メニュー》

防災講話、災害図上訓練（D I G、L E T）、災害・避難カード作成講習、家具転倒防止器具取付け講習会、子ども向け防災授業、防災グッズ作り、ポリエチレン袋料理、初期消火訓練、煙体験、救命救急講習、地震体験、搬送訓練 など

3. 実施回数 36回（地区 12回、教育関係 11回、各種団体 13回）

参加人数 1,327人

（参考：令和4年度 訓練回数30回、参加人数 1,293人）

※詳細は「令和5年度（小規模）防災訓練実施一覧」のとおり

4. 訓練実施状況



シルバー人材センター（防災食作成）



河南長寿会（防災講話）



瑞浪高校（救急搬送法等）



「重点防火指導対象地域」防火訓練（陶町）
（初期消火、煙体験、放水体験、等）

5. 小里川浸水想定図を活用したマイタイムライン『災害・避難カード』作成ワークショップ（机上型訓練）について

（1）概要

国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所 が令和2年5月29日に「庄内川水系小里川（ダム下流）浸水想定図」を公表したことに合わせて、小里川ダム下流地域の区長が、一人ひとりのマイタイムライン『災害・避難カード』を作成するワークショップを実施しました。このワークショップを通して、小里川ダムの洪水調節機能とその限界を知り、自らの命を守る避難行動ができるようになることを目指しています。

（2）日時・場所

【土岐地区】 令和5年7月14日（金） 19時30分～ 保健センター

【稲津地区】 令和5年9月20日（水） 19時～ 稲津コミュニティーセンター

（3）主催

国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所、瑞浪市

（4）協力団体

みずなみ防災会

（5）参加者

「小里川浸水想定図」の浸水域に含まれる地区（稲津地区10地区、土岐地区2地区）の各区長、各区長会長、地元市議、「明日の稲津を築くまちづくり推進協議会」理事長

（6）取組の方向性

一人でも多くの方に、この訓練を通して小里川ダムの機能への理解を深めていただき、ダムから発せられる情報を基に自主的な避難行動等を考えていただけるよう、令和6年度以降も継続して実施する予定です。

【稲津地区】



【土岐地区】

